

横浜バスティン研究会 活動報告

2015年3月19日

ピアノパーティーC、聴音・楽典パーティーC

今月の横浜バスティン研究会はパーティーCについて、会員の伊藤寛之先生が進行役をつとめ、会員の事前アンケートに応える形で進められました。



(研究会後のランチでの伊藤先生)

アンケート内容 (抜粋)

- ① ピアノパーティーCを使用していて使いにくい・苦手と思うページとその理由についてお聞かせください。
- ② 聴音・楽典パーティーCを使用していて使いにくい・苦手と思うページとその理由についてお聞かせください。
- ③ 音程の指導に良いアイデア・実践と結果をお知らせください
- ④ 休符の指導に良いアイデア・実践と結果をお知らせください

①、②については会員が回答されたページを取り上げ、皆で問題点を探り、共有することができました。また伊藤先生がそのページをレッスンなさっているビデオを上映してくださり、子供の感じ方、レッスンの流れによっても、問題点は変わることを知りました。

スマホで簡単にレッスンをビデオ録画する方法も紹介してくださり、生徒の成長の記録だけでなく、指導者が自分の指導を振り返るためにすごく良い機会になること、将来は父兄にビデオレターを出す日が当たり前になる時代が来るかもしれないと未来を見据えたレッスンの提案もありました。

進行役の先生と参加する会員の先生との指導力、アイデアが満載した会になり、より良い指導を目指したいと強く感じた研究会でした。 (文 石渡真理子)